



近一だより

旭川市立近文第一小学校
令和3年度 第3号
令和3年7月5日発行

修学旅行に行けてよかった(^ ^) /

校長 佐藤 栄一



6月29・30日の1泊2日、6年生32名で無事に修学旅行に行ってきました。緊急事態措置が解除されるのか、やきもきしましたが、幸いにも6月20日に解除されたことにより、タイミングよく行って来ることができました。保護者の皆様や地域の皆様には、ご心配をおかけしたと存じます。

☆

今年の行き先は、例年の札幌・小樽方面を回避し、白老・登別方面を中心とした行程です。1日目のウポポイ（民族共生象徴空間）では、アイヌ民族の文化や伝統に触れたり、登別マリンパークニクスでは、海

や陸の生物の見学のほかに、イルカやアシカ、イワシのショーを堪能したりしました。

☆

2日目は、まず、徒歩で登別地獄谷を見学し、のぼりべつクマ牧場では、ゴンドラで山頂まで移動し熊に餌をあげ、登別伊達時代村では、江戸時代の町並みを体験しながら、思い思いにアトラクションや忍者ショーなどを楽しみました。

☆

このほか、カレーライスや焼き肉、宿のウォータースライダーや大浴場、バスの移動中のDVD上映なども好評でした。

☆

この2日間でたくさんのお話を学び・体験し、たくさんのお話を思い出を作ることができました。今回の経験を卒業までの学校生活に活かし、後輩のよき手本となってほしいと思います。



7月の予定

7月	1日 (木)	6年生回復日
	2日 (金)	朝会 (放送による) 保護者面談①
	5日 (月)	保護者面談②
	6日 (火)	薬物乱用防止教室 (6年生) 保護者面談③
	7日 (水)	眼科健診 (1・3・5年生)
	8日 (木)	保護者面談④
	9日 (金)	保護者面談⑤
	12日 (月)	クラブ②
	13日 (火)	SAタイム②
	19日 (月)	クラブ③
	20日 (火)	1学期終業式



大人で出来るのは、極めて少数のようですよ

教育の情報化進展中!

学校では「情報活用能力」を、「育成を目指す資質・能力」と位置付けています。そのため、様々なICT環境を整え、それらを適切に活用した学習活動の充実を図っています。そのような流れの中で、子どもたち一人一人に貸与されたiPad。今回はiPadを活用した取組の様子をいくつか紹介します。



<とても吸収の早い子どもたち…クラスでの活動>

保護者の皆さんは、どのような場面でiPadが使われていると思いますか？実は、ほとんどの授業で使うことが可能です。4年生では、ピカイチタイム（朝学習）で使っています。担任からのメッセージを読んだり、楽しみにしていることを打ち込んだりします。その他に、音楽でのキーボード練習（鍵盤ハーモニカを自由に演奏できない時にとっても有効）や、英語の発音の確認、自分の音読や動きの確認、調べ学習や自分に合った練習問題への取組など、様々な場面で使用しています。



もちろん家庭でのパソコンやiPadなどと同じで、大人による指導と確認が必要なのは言うまでもありません。しかし、上手に使えるれば便利で学力向上につながることも確かなので、具体的なルールを決めて、活用しています。



<先生だって負けてられません…教員研修>

触っているだけで楽しいiPad。上手に使える、子どもたちに新しい発見を促せたり、効率よく学習を進められたりします。このことを実践するためには、やはり教員の研修が不可欠です。そのため、学校では個人で行う研修の他に、外部講師を招いたり、教員同士で試したことを交流したりしています。

<3年生以上はPepperも動かす…プログラミング教育>

昨年まではコンピュータ教室でPepperを動かすための学習を行っていたのですが、今年は教室でもiPadで行うことが出来るようになりました。そのため、活動と活動の間の短い時間や、子どもによっては休み時間にプログラムの作成や修正をできるようになったのです。より取り組みやすくなったので、今までよりも更に高度な動きに挑戦できそうです。写真は3年生の様子。目の前のPepperが動くのを夢見て？熱心に取り組んでいます。



夏の日の2021

<プール始まる！>

子どもたちが楽しみにしているプール学習がいよいよ始まりました。コロナ対策を徹底しながらではありますが、子どもたちはとても楽しそうに学んでいます。



<美しいマリーゴールド>

グラウンドの北東側を見ると、写真のようにマリーゴールドが美しく咲いています。これは、野球少年団の近一チャレンジャーの皆さんが、休日を利用して整備してくれたものです。コロナの影響もあり、いつも通りの活動が出来ない中、学校の環境美化にご協力いただき、とても感謝しております。

